

児童が探す危険箇所

むすび塾

■むすび塾に参加して

多賀城市・桜木南区子供会



【防災の教育】震災はいつ発生するかわからない。防災教育は、子どもたちに防災意識を植え付け、いざという時に役立つ知識やスキルを身につけてもらうことが大切だ。多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。

■多賀城市長 高橋浩二氏



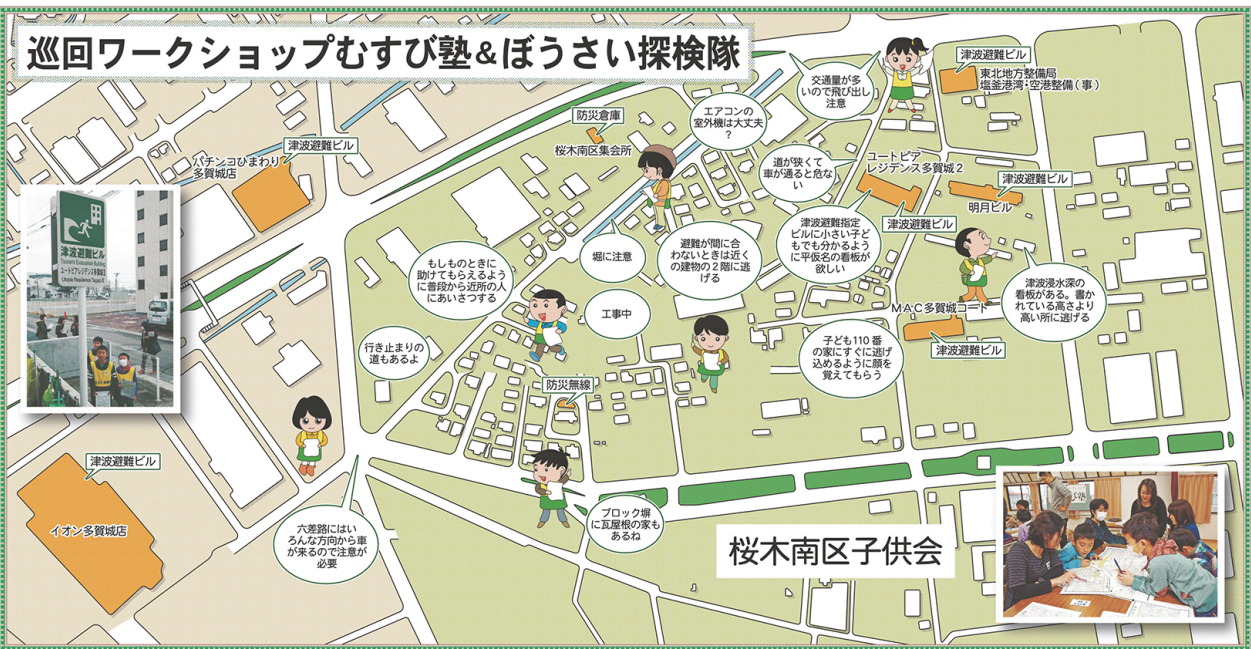
【防災の教育】震災はいつ発生するかわからない。防災教育は、子どもたちに防災意識を植え付け、いざという時に役立つ知識やスキルを身につけてもらうことが大切だ。多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。

■多賀城市長 高橋浩二氏



【防災の教育】震災はいつ発生するかわからない。防災教育は、子どもたちに防災意識を植え付け、いざという時に役立つ知識やスキルを身につけてもらうことが大切だ。多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。

■多賀城市長 高橋浩二氏



児童と保護者は、危険箇所や避難場所などを地図に記しながら、地域を探検した

@多賀城・桜木南区子供会

■避難経路漢字読めない

東日本大震災の教訓を踏まえ、多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。

■日本損害保険協会と初めて連携

多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。



ぼうさい探検隊 避難場所などマップ化

ぼうさい探検隊はマップ作りを通じて子どもたちの防災や防犯意識の向上を目指す事業で、日本損害保険協会が2004年に始めた。全国各地で開催し、年1回コンクールで優秀な取り組みを表彰している。

備えに子どもの視点を

子ども向けの防災教育は、防災教育推進委員会が主催する。多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。



全域浸水 41人犠牲

桜木南行政区は多賀城市の南東、仙台市との境に位置する。仙台港の工業団地に隣接し、住宅と事業所が混在している。海に最も近い場所が約600mしか離れていないため、東日本大震災の津波で全域が浸水し、大きな被害を受けた。



減災・復興支援機構専務理事 木村 拓郎さん

探検隊 年数回開催へ

多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。多賀城市は、防災教育の充実を図るため、防災教育推進委員会を設置し、防災教育の推進に取り組んでいる。

